

新宿区 NPO 活動団体登録票

申請年月日 平成 29 年 1 月 10 日（最終更新日:平成 30 年 2 月 2 日）No.159

法人名 代表者名 設立年月	特定非営利活動法人日本スクールソーシャルワーク協会 長 俊介（チョウ シュンスケ） 平成 17 年 2 月 28 日
主たる事務所	〒169-0075 新宿区高田馬場 4-8-12 中村ビル 3A 電話：03（3371）4840 FAX：03（3371）4880 E-mail:sswaj-office@orion.ocn.ne.jp URL:http://www.sswaj.org facebook.com/sswaj
目的 （定款の目的）	この法人は広く一般市民を対象に、子どもと学校、家庭、地域との関係を再構築するため、スクールソーシャルワークの基本理念（子どもたちの成長を阻害する障壁を取り除くことにより、一人一人が個として尊重され十分に可能性を發揮できるようにする）に基づき、子どもたち及び家庭に対する相談事業、学校・地域社会など子どもを取り巻く人々や社会環境における研修事業等の働きかけを行い、もって子どもたちの健全育成に寄与することを目的とする。
現在主に行っている活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールソーシャルワークの基本理念に基づき、スクールソーシャルワーク及び子ども支援等に関連する講座や研修会、勉強会等の開催 ・スクールソーシャルワークに関心のある人たちの交流支援 ・スクールソーシャルワークの普及・啓発 ・スクールソーシャルワークに関する動向等の情報収集 ・他団体への協力および他団体との交流等
新宿区民を対象とした活動内容 （予定も含む）	①スクールソーシャルワークや子ども支援に関連する学びの場の開催 a.義務教育終了以降の生徒・学生への SW「高大 G」勉強会 b.公開研修会「子どもによりそう暮らしづくり」等 ②子どもや家庭への支援をしている他機関・他団体との交流・協力 a.修復的対話フォーラム（勉強会、実践・報告等） b.集いの場～のんびりトーク～（予定）
活動地域	高田馬場等、早稲田等
活動頻度	①a.2ヶ月に1回程度、b.年に数回 ②a.1ヶ月に1回程度、b.年に数回
事業費	28 年度 総事業費 （3,946,143 円） ① 特定非営利活動費 （3,946,143 円） ② ②／①＝（100）％
事業年度及びその他の事業の有無	4 月 1 日～3 月 31 日まで その他事業 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 （ ）

新宿区 NPO 活動団体登録票

所轄庁への届出 書提出状況	平成 28 年東京都に届出済み。
活 動 分 野	1, 2, 10, 11, 13, 19
運 営 状 況	<p>① 会費 8,000 円/年(学生 4,000 円/年)</p> <p>② 会員の内容及び会員数 正会員 240 人 (平成 29 年 12 月現在)</p> <p>③ スタッフの構成 事務スタッフ: 2 名 (時給制/週 4~8 時間程) 男女構成: 男 0、女 2 (年齢 50 代) 他、会員等によるボランティア</p> <p>④ 意思決定の方法 主に役員および事務局メンバーによる会議等 (総会年 1 回、理事会年 3 回、事務局会議年 3 回程度)</p>
これからの課題	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールソーシャルワークの理念 (価値・倫理) の継承 ・スクールソーシャルワークの更なる普及・啓発 ・子どもの最善利益を重視した活動の継続 ・会員数増 ・研修会や講座の内容の充実 ・他団体等との交流・協力活動の拡大 ・その他

NPO から区民の方への PR

- ・スクールソーシャルワークは子どもたちを支えるためのシステムです。活動の特徴は学校をベースにしてソーシャルワーク (福祉) 的なアプローチによって子どもたちの生活の質を高めるためのサポートをするということです。
- ・日本スクールソーシャルワーク協会は、スクールソーシャルワークの意義を認める者たちが集まって作った組織です。最も大切にしているのは当事者や一般の方々を含む「市民性」です。子どもにとって快適な環境づくりに関心のある方々が一同に会することで、方法論や効果測定に偏らず、広い視野から子どもと学校と社会を捉えそして考えることができます。
- ・「子どもから選ばれる人に」という視点を大切に活動しています。